

リスクアセスメントを実施しましょう！

リスクアセスメントとは？

リスクアセスメントとは、事業場にある危険性や有害性の特定、リスクの見積り、優先度の設定、リスク低減措置の決定の一連の手法のことをいいます。

リスクアセスメントの目的は？

災害に至る危険の芽（リスク）について実情を理解し、それらを可能な限り取り除いて、作業に関連する災害と健康障害が生じないような快適な職場にすることです。



実施するとどのような効果があるの？

- ・ 職場のリスクが明確になる
- ・ 職場のリスクに対する認識を職場全体で共有できる
- ・ 安全対策について、合理的な方法で優先順位を決めることができる
- ・ 残されたリスクについて「守るべき決め事」の理由が明確になる
- ・ 職場全員が参加することにより「危険」に対する感受性が高まる

これらの効果が期待できます。

いつ実施が必要なの？

設備、原材料、作業方法などを新規に採用し、又は変更するなどリスクに変化が生じたときに実施してください。

その他、既存の設備や作業についても、機械設備の経年劣化や労働者の入れ替わり等を踏まえて定期的に実施することが望ましいです。



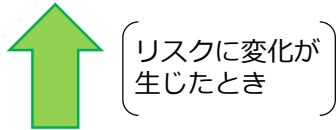
実施方法については裏面を確認してください！



リスクアセスメント実施手順

手順1 危険性・有害性の特定

機械・設備、原材料、作業行動や環境について、危険性又は有害性を特定します。



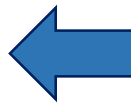
手順2 リスクの見積もり

特定した危険性又は有害性について、負傷・疾病の重篤度と発生可能性の度合いの両者の組み合わせからリスクを見積もります。



手順4 リスク低減対策の実施

リスクの優先度の設定の結果に従い、リスクの除去や低減措置（※）を実施します。



手順3 リスク低減措置の検討

見積もったリスクに基づき対策の優先度を設定し、リスクを低減する措置を検討します。

（※）措置は、基本的に次の優先順位で検討、合理的に選択した方法を実施します。

- ①設計や計画の段階における危険な作業の廃止、変更等
- ②インターロックの設置等の工学的対策
- ③マニュアルの整備等の管理的対策
- ④保護具の使用



● ● ● 実施したいけど具体的なやり方がわからない...

そんなときは、厚生労働省の「職場のあんぜんサイト」をご確認ください。このサイトでは、関連する資料の他、実施支援システムを提供していますので、ぜひ利用してみてください。



(https://anzeninfo.mhlw.go.jp/risk/risk_index.html)

職場のあんぜんサイト リスクアセスメント 検索

北海道冬季ゼロ災運動

冬季特有の労働災害を防止しよう！

詳しくは、北海道労働局のホームページをご覧ください。

https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/anzen-kankei/saigai/toukisaigaiboushi.html

北海道労働局のホームページに滝川労働基準監督署からのお知らせとして、当署で作成したリーフレット等を掲載しています。以下から閲覧できますのでご活用ください。

北海道労働局HP（ホーム）> ニュース&トピックス > 労働基準監督署からのお知らせ > 滝川労働基準監督署からのお知らせ (https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/news_topics/kantokusho_oshirase_0005_07.html)